

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	飲食店

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社ニューオータニ九州	売上高	0.05321	kg/千円	100.0	
2	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	売上高	0.07235	kg/千円	100.0	各部署の業務マニュアルの中で分別の重要性を明記。
3	株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル	売上高	0.09404	kg/千円	100.0	再生利用施設への見学や、売れ残ったパンの従業員への販売。
4	株式会社宮春	売上高	0.06600	kg/千円	100.0	養豚業者の飼料製造場の見学（「おから」を他の資源とペースト状に加工する状況）。 工場で発生する「おから」をより衛生的に管理するため、「おから」工場外排出を圧縮エア搬送に切替た。
5	株式会社三幸	売上高	0.20104	kg/千円	100.0	
6	三重農協食品株式会社	売上高	0.04771	kg/千円	100.0	
7	東北大学生協同組合	売上高	0.10325	kg/千円	100.0	単品管理取り組みの強化。 学事、天候などを鑑みた発注を行った。
8	霧島酒造株式会社	売上高	0.08550	kg/千円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、乾燥設備においた化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を生産している。
9	名菱興フードサービス株式会社	売上高	0.11575	kg/千円	100.0	
10	株式会社嘉文	売上高	0.05967	kg/千円	99.8	本年度より一部店舗でエコばしに切り替えゆくゆくは全店で切り替える方針です。
11	株式会社ロイヤルパークホテル	来館数	0.58104	kg/人	98.1	毎月1回ISO委員会にて促進年1回再利用の委託見学。
12	株式会社マツモト	売上高	0.02623	kg/千円	97.9	
13	株式会社丸江	売上高	0.02254	kg/千円	90.7	
14	株式会社ジー・ワイ・フードサービス	食数	0.14524	kg/食	87.7	全営業所に弊社の環境研修のための冊子を配布し各マネージャーによる研修を行なっている。 再生利用の委託先の確保と見学会の実施を行なっている。
15	株式会社アレフ	売上高	0.07322	kg/千円	83.4	
16	小田急商事株式会社	売上高	0.01915	kg/千円	82.8	循環資源再生業者（小田急フードエコロジーセンター）の担当者による排出量促進のための店舗巡回と指導を実施した。
17	有限会社イマナガ	売上高	0.19529	kg/千円	68.8	平成21年度新たに1台、生ごみ処理機の導入を行った。
18	株式会社名鉄百貨店	売上高	0.06742	kg/千円	67.4	
19	三菱電機ライフサービス株式会社	売上高	0.18852	kg/千円	67.2	
20	株式会社アール・ティール・コーポレーション	売上高	0.06972	kg/千円	63.2	
21	株式会社えぼし	売上高	0.09944	kg/千円	62.6	
22	株式会社田部	売上高	0.07584	kg/千円	60.4	
23	株式会社ポールスター	売上高	0.07530	kg/千円	60.2	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	飲食店

注1: 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2: 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
24	株式会社吉野家	売上高	0.07037	kg/千円	60.0	
25	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	売上高	0.09903	kg/千円	59.9	店舗従業員の会議に合わせて分別に対する意識向上に努めるとともに、廃棄物そのものの発生抑制に努めている。 また、再生利用処理を行う委託先に対しては年1回以上の視察を継続的に実施。
26	株式会社ドトールコーヒー	店舗飲食客数	0.01356	kg/名	58.3	
27	株式会社人形町今半	売上高	0.04734	kg/千円	57.5	環境セミナー等に参加。社内リサイクル委員会の活動。
28	株式会社さわやか	売上高	0.06975	kg/千円	57.4	
29	株式会社魚七	売上高	0.03943	kg/千円	53.8	
30	モロゾフ株式会社	売上高	0.03165	kg/千円	53.7	
31	株式会社中村屋	売上高	0.02975	kg/千円	53.7	
32	株式会社八仙閣	売上高	0.13795	kg/千円	53.5	
33	相鉄ホテル株式会社	売上高	0.07655	kg/千円	52.7	月1回、廃棄物の資源化状況を部門長会議へ報告実施。
34	株式会社ジー・エフ・フードサービス	食数	0.06646	kg/食	51.9	全営業所に弊社の環境研修のための冊子を配布し各M g rによる研修を行なっている。 再生利用の委託先の確保と見学会の実施を行なっている。
35	アサヒビール園株式会社	売上高	0.06370	kg/千円	51.1	弊社社員向け、社内啓発用DVD視聴を実施。
36	株式会社萬家	売上高	0.08410	kg/千円	51.0	「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律第19条1項の規定に基づく再生利用事業計画の認定について」認定をうけるため手続き中です。
37	虎コーポレーション株式会社	売上高	0.12439	kg/千円	50.9	
38	株式会社M i s u m i	売上高	0.10874	kg/千円	48.3	
39	株式会社王将フードサービス	売上高	0.09708	kg/千円	48.3	平成21年10月13日、農林水産大臣、環境大臣より「再生利用事業計画」の認定を得た。 平成21年度「食品リサイクル推進環境大臣賞・優秀賞（リサイクルループ部門）」受賞。
40	株式会社ファイブスター	売上高	0.05461	kg/千円	47.9	
41	株式会社平田牧場	売上高	0.09053	kg/千円	47.5	
42	株式会社若鯨家	売上高	0.24563	kg/千円	47.2	
43	ファーストキッチン株式会社	売上高	0.06153	kg/千円	46.9	
44	株式会社プロントコーポレーション	売上高	0.04597	kg/千円	46.8	21年度よりチェーン本部指定の委託業者を選定して、加盟店に推進している。 更に今後関東圏以外の全国網の管理を推進していく。
45	株式会社だいもん	売上高	0.18410	kg/千円	46.6	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	飲食店

注1: 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2: 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
46	株式会社横浜ベイホテル東急	売上高	0.03916	kg/千円	46.4	社内において、食品廃棄物の分別の徹底と異物混入防止を連絡書等で徹底。
47	サムカワフードプランニング株式会社	売上高	0.05498	kg/千円	46.3	
48	株式会社アトム	売上高	0.05610	kg/千円	45.3	
49	株式会社ダスキン	売上高	0.05473	kg/千円	45.0	
50	株式会社バケット	売上高	0.03579	kg/千円	45.0	店舗スタッフに食品リサイクルの取り組みを周知することで、食品廃棄物のロスの軽減に繋げる。
51	三宝産業株式会社	売上高	0.03740	kg/千円	43.5	
52	恵産業株式会社	売上高	0.14631	kg/千円	43.2	自社社員に年1回、食品廃棄物分別研修を実施。
53	マルシェ株式会社	客数	0.12541	kg/人	42.9	
54	いずも農業協同組合	売上高	0.07362	kg/千円	42.8	
55	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	1.15331	kg/人	41.9	年に一度、食品リサイクルに関する社員研修の実施、施設の見学及び委託先との緊密な連携を図る。
56	株式会社壱番屋	売上高	0.05000	kg/千円	41.6	
57	カルビーポテト株式会社	売上高	0.11045	kg/千円	41.2	製品の生産計画より発生ロス量を予想し、適正な配送を実施。 消滅型ごみ処理機の活用。
58	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	0.08083	kg/千円	40.8	各店舗長に迅速に指示が行えるように社内で体制を整え月一回の対策会議を開催し、対策の指示、実行を行った。 対策本部より各店長へ対し、生ゴミ分別、水切りの徹底、注文ミス無くすように指示をした。 ガラの一部再利用を実施した。
59	株式会社木曽路	客数	0.22612	kg/人	40.5	食品残渣資源化実施店の分別状況・収集量を月次単位でランク付けし実施店への定期報告を実施また分別・収集量の低レベルの店舗へ臨店指導を行っている。 常に新規再生登録事業所の情報収集・視察を行っている。